



飛田 京子
TOBITA KYOKO

(36)

都道府県：東京都

所属事業体名：東京大学大学院 農学生命科学研究科

現場技術者としての経験年数：0年

JLC出場経験：初出場

Q1. 林業に携わるようになったきっかけは？

田舎で暮らしたいという気持ちがきっかけです。
日本の田舎＝山村＝仕事をするなら林業、という単純な発想から林業に興味を持つようになりました。

Q2. チェーンソーマンの面白み、やりがいは？

自分のイメージしたとおりに木を切ることができたときは、とても楽しいと感じます。

Q3. 現場で行っている安全対策はありますか？（作業前、作業中など具体的にお願いします。）

移動するときは必ずチェンブレイキをかけるようにしています。

Q4. 今まで現場で体験した危険なことはどんなことですか？

チェーンソーを使用している時に、足がもつれて転びそうになったことです。

Q5. JLCに出場しようと思った理由は何ですか？

私はチェーンソー作業の安全と技術教育をテーマに研究していて、とくにWLCの技術評価システムに注目しています。研究をするにあたり、自分自身で経験してその善し悪しや特徴を身をもって知りたいと思いました。

Q6. JLC出場に向けての抱負をお聞かせください。（自身の持ち味、得意とすること等）

最後までやり遂げる事が目標です。この競技の技術評価システムを研究の対象としているのに、自分では何もできないのは格好が悪いので、全ての競技を選手としてやり遂げられるよう頑張りたいと思います。

Q7. 現場技術者（林業に携わる者）としての今後（将来）の目標はありますか？

私は現場技能者ではありませんが、現場技術者の方に深くかかわる研究をしています。机に向かうだけでなく、外に出て少しでも多くの事を経験し、現場の事を知り、実のある研究をしていきたいと思っています。